

# 町民議会今秋開催

## 町づくりと投票率の向上



昨年の町民会議の様子

議会だより  
北島町議会

第24号  
発行  
北島町議会  
広報編集  
特別委員会

今秋は、ひとテーブルを少人数にし、またテーマをしぼってお話し合いができると考えております。老若男女を問わずご参加いただき、多方面からのご提案をお願いいたします。

また、北島町においても、投票率の低下が懸念されており、少しでも議会に関心を寄せていただけるよう取り組んでいくとともに、将来に向けてのよりよい町づくりを住民の皆さんとともに、描いていきたいと考えております。

徳島県・町事業意見交換会（徳島県知事との意見交換）において、北島町議会として次の2点を要望いたしました。

### 水道事業の広域化への 補助について

水道事業を取り巻く環境は、人口減少により料金収入が減少する一方、施設の老朽化による更新・耐震化に多額の費用を要する等課題が山積みです。北島町においても浄水場の更新時期を迎え、鳴門市と浄水施設の共同化を進め、事業費の削減に努めていますが、広域化に向けての国からの補助に加え、徳島県からの補助についても要望をいたします。

### 公共交通の維持への 補助について

今、社会問題になつております高齢化社会を迎え、運転免許を返上後の移動手段として、バス路線の充実、確保は、行政の責務と考えています。現在の便数では、少なすぎて使いづらいとの町民の声も多く、北島町で

もその維持に多額の補助を行つておりますが、国・徳島県においても主体となり、徳島バスへの補助強化を行い、交通手段の確保を図り、公共交通網の維持に努めていただくよう要望いたします。

（文責：議長 羽坂登志馬）



旧吉野川を上流側から撮影した航空写真（2018年撮影）

### 北島町議会から徳島県知事への要望

## 議会から企業視察を通じての町づくりの提案

直近の北島町への主だった企業進出は、北部で既に操業している企業が一社あり、今後も各地区において企業進出が考えられます。

町内に企業を誘致することは、そこに雇用が生まれ、安定した住民サービスの提供ができる、また人口増が見込まれ、持続可能な町づくりが実現します。

議会は、企業視察を行うことにより、町内の企業誘致等の状況を把握し、また、各企業には「雇用は、地元から」とお願いしていきます。  
これからの中年、二十年先を見越して、議会からも継続して、居住環境・教育環境・福祉環境等に政策提言し、コンパクトシティを促進していきたいと考えます。

議会改革推進特別委員会委員長 武山光憲

### 森正株式会社

一九六七年に創立。一九八二年北島町に移転。唐木仏壇の製造販売であり、工場は全国最大規模を誇る。「みかげ塗り」技法は森正ならではのもの。

社員数百四十名  
(町内約二十二%)



一九八七年に設立。二〇一九年北島町に新工場建設。事業所からのニーズに即した自動計測器や各種検査設備の製造販売。「ものづくり」の信念により新たな技術開発に取り組んでいる。

社員数四十六名(町内数名)



### 徳島電制株式会社

一九八七年に設立。二〇一九年北島町に新工場建設。事業所からのニーズに即した自動計測器や各種検査設備の製造販売。「ものづくり」の信念により新たな技術開発に取り組んでいる。

社員数四十六名(町内数名)



### 日清紡テキスタイル株式会社

- ① 日清紡グループ徳島事業所として  
型植物工場内でのイチゴの生産、  
ス、ボリュレタンエラストマーの開発、  
製造
- ② 日清紡ケミカル(株) 高機能性樹脂素材  
の製造
- ③ 日清紡ホールディングス(株) 完全制御  
の生産

社員数二百四十五名(町内約二十%)

## 四国化成工業株式会社



一九六二年十月に徳島工場（北島事業所）の操業を開始、化学品（有機化成品、フアインケミカル）と建材（壁材）の二事業を展開している。来年より新たにフайнケミカル製品の需要拡大に対応する最先端材料生産設備と、塩素化イソシアヌル酸（パールや淨化槽、バラスト水などの殺菌・消毒薬剤向け）生産設備の二つのプラント建設を予定している。

社員数約二百五十名（町内約三十%）

## 四国化工機株式会社

## 東亜合成株式会社

## 大鵬薬品工業株式会社

一九六年設立。

液体食品充填包装機の製造販売やプラント

エンジアリングを行なう「機械事

業」を主体に、デザートカップや飲料ボトルなど

や豆乳等の大豆加工食品用パッケージを扱う「包装資材事業」と、豆腐や油揚げ、豆乳等の大豆加工食品を製造する「食品事業」の三事業

社員数百十五名（町内約四十%）

今年、創立七十五周年を迎える。  
①基幹化学品事業部、②ポリマー・オリゴマー事業、③接着材料事業（代表製品はアローナルファ(R)）、④高機能無機材料事業、⑤樹脂加工製品事業などから成り、現在、消臭剤製造工場を建設中。

社員數百十五名

（町内約四十%）

（町内約四十%）



（町内約四十%）

二〇一三年抗がん剤のグローバル生産拠点として竣工。二〇一六年に治験薬製造工場（CTM棟）、二〇一七年厚生・事務棟が完成。社員数九十二名（町内約二十%）

同敷地内に、大塚グループ各社の共通業務を担う「大塚ビジネスサポートセンター株式会社」と大塚製薬(株)の特例子会

社「はーとふる川内」が入居。社員數約二百五十名



# 北島町議会とともに企業誘致を進めています。

# 議会モニター・議会広報モニターが決定しました!!

## 議会モニター

議会の活動を理解していただくため、9月の定例会から議会を傍聴し議会に対する意見や提言を求め、今後の議会運営に反映していきます。※50音順に掲載



栗田 美佐



岡田 あかね



小川 仁志



川久保 貴美子



住 啓子



土岐 晶文



長岡 優子



中野 浩二



林崎 隆



若田 誠司

## 議会広報モニター

議会だよりの企画及び編集に参加し、またホームページや広報全般にも幅広く提案していただき、わかりやすく、より親しめる議会を目指していきます。



上田 奈々



川邊 めぐみ



細川 麻里子

議会広報編集特別委員会では、**読者の方からのご意見・ご感想を募集**しております。下記の募集要項により手紙、FAX、意見箱（北島町役場3階・議会事務局前）へお寄せください。

### 募集要項

- ・氏名
- ・住所
- ・連絡先
- ・本文400字以内

北島町お問合せフォーム  
<http://www.town.kitajima.lg.jp/inquiry/>



議会広報編集特別委員会委員長

武山光憲

現在の本町の人口動態は、昭和六十三年から見ても継続して、転入者数が年間平均千人超で転出者数を上回っています。出生者数も年平均二百人超で推移しています。

議会としても現況を分析し、住民の方々とともに審議し、将来に向けた対策を提言していかねばなりません。

地方自治体が持続可能な財政運営をするには、安定した人口数を維持する必要があり、自然増減（出生・死亡）、社会増減（転入・転出）の推移は大きく影響します。これを実現するには、自治体の居住環境の充実に伴う町づくりが重要です。

### 編集後記